1.0 目的と序論

Amentum の情報文書マネジメント方針のアーキテクチャ内で Amentum 行動規範をカタログ化するため。

2.0 適用可能性

この文書化された情報は、Amentumの全従業員（Amentumによる独占的管理下にあるすべての法人の従業員を含む）に適用されます。合弁会社（JV）や有限責任会社（LLC）など、その他の企業体は、Amentum の方針及び手続きが適用されるか否かを判断するために、各自の運営契約書及び管理文書を参照する必要があります。

2.1 除外事項：なし

3.0 方針

責任

3.1 Amentum 取締役会が、この方針を承認し認可します。

3.2 最高倫理・コンプライアンス責任者（責任者）は以下のとおりとします。

3.2.1 必要に応じて Amentum 行動規範の変更を実施する。

3.2.2 行動規範の有効性を定期的に評価し、その有効性を高めるために必要な措置を実施する。

3.2.3 Amentum 行動規範を毎年見直し、必要に応じて更新する。

4.0 記録：なし

5.0 参考文献

5.1 AM-QUA-PL-0901-AM、情報文書マネジメント

6.0 添付書類

6.1 行動規範

7.0 改訂履歴表

改訂履歴表		
改訂番号	**改訂日**	**改訂の概要**
3	2026年9月10日	年次レビュー及び更新。方針の参照先を更新し、新しいトピック（グローバル適用、個人情報、責任ある人工知能の利用）を追加しました。すべての社外雇用、コンサルティング業務、及び取締役会への参加には、方針に従ってAmentumの承認が必要であることを明確化しました。各機能部門の責任者が担当セクションを見直し、管理上の文言の更新を行いました。
2	2025年4月8日	米国連邦政府のガイダンスに従い、さまざまな部分を更新しました。
1	2024年11月27日	「有益なリソース」（29ページ）のホットラインの連絡先情報（第2段落）を更新しました。
0	2024年9月27日	Amentum Holdings, Inc.（「Amentum」）としての初回リリース

この文書には、Amentum の専有情報が含まれています。プロセス責任者の許可なく無断で使用、複製、配布することは固く禁じられており、深刻な法的結果につながる可能性があります。印刷した場合は、管理対象外となります。この文書を使用する場合はその前に、使用者は管理対象版と比較することにより、この文書が最新版であることを確認する責任を負います。Copyright © 2026 by Amentum. All rights reserved.

行動規範

2026 年 9 月 10 日

この文書には、Amentum の専有情報が含まれています。プロセス責任者の許可なく無断で使用、複製、配布することは固く禁じられており、深刻な法的結果につながる可能性があります。印刷した場合は、管理対象外となります。この文書を使用する場合はその前に、使用者は管理対象版と比較することにより、この文書が最新版であることを確認する責任を負います。Copyright © 2026 by Amentum. All rights reserved.

目次

最高経営責任者からのメッセージ

Amentum のビジョン・ミッション・バリュー

はじめに

- すべての行動において誠実さを原動力にする
- One Amentum, One Code（1 つの規範で一丸となる Amentum）
- 法律、規則、規制の遵守
- 質問及び懸念の報告
- 報復禁止へのコミットメント

安全で尊重し合う職場の推進

- 環境・健康／衛生・安全
- 薬物のない職場の維持
- 雇用機会均等及び差別禁止
- ハラスメントのない Amentum
- 人権とグローバル雇用基準

情報及び財産の保護

- 正確な業務記録
- 会社及び顧客の財産
    - 会社資産の保護及び適切な使用
    - 物理的資産及び電子的資産
    - 会社及び顧客の専有情報
- データプライバシー及び個人情報
- 機密情報及び国家安全保障情報
- 人工知能（AI）の利用
- 秘密保持
- Amentum を代表した発言
- 政治活動及び慈善活動

顧客及びビジネスパートナーとの協力

- 誠実かつ公正な取引
- 高品質な製品及びサービス
- 政府との協力
- ビジネスパートナーとの連携
- 利益相反
- 贈答品、接待、その他の業務上のもてなし

法律の条文と精神の遵守

- 調査への協力
- インサイダー取引
- 公正な競争
- 腐敗行為防止及び贈収賄防止
- マネーロンダリングの防止
- 国際業務

年次研修の要件

有益なリソース

最高経営責任者からのメッセージ



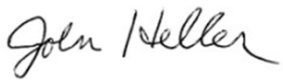
Amentum は、過去 1 世紀にわたり、卓越したパフォーマンスをお客様に提供することで評判を築き上げてきました。これには、当社の誠実さと正直さへのコミットメントが含まれます。当社は、世界中のお客様から信頼を得ています。こうしたレベルの信頼を得ることができた重要な要素は、倫理的な行動に向けた取り組みであり、こうした取り組みが、当社従業員たちの卓越した業績となり、当社の豊かで実績のある歴史を築き上げてきました。

Amentum の倫理的な企業文化は、すべての行動において揺るぎない誠実さを持つというコアバリューに表れています。行動規範（以下「行動規範」）は、当社の指針として、さまざまなトピックにおける倫理的な行動を明確にし、私たちが世界のどこでビジネスを行ったとしても、倫理的な決定を下すことができるよう手助けをする重要なリソースとして機能します。どのように行動すべきか迷った場合や、正しい行動について疑問が生じた場合は、本規範を参照してください。仕事上で直面する可能性のある状況を網羅することは不可能ですが、あらゆる問題に対処できるよう、さまざまなリソースを紹介しています。

また、声を上げるスピークアップを推奨します。本規範、当社方針又は法律に違反する行為を見たときや、疑われるときは、上司、人事担当者、倫理ホットライン又は Amentum の経営陣に懸念を伝えてください。Amentum では、誠意をもって懸念を表明した従業員に対する報復を容認しません。会社を前進させるためには、長期的な成功を確かなものにするために、私たち全員がバリューに則ったビジネスを行い、法律を遵守する必要があります。

私は、Amentum に明るい未来が待っていると確信しています。そのための重要な要素は、私たちがともに未来に向かって前進し、従業員各自がすべての行動において誠実さと卓越性をもって行動するよう取り組むことです。Amentum を業界で最も信頼される企業のひとつとなったのは、ひとえに皆さんの努力のたまものと感謝しています。

感謝を込めて。



John Heller

最高経営責任者

Amentum のビジョン・ミッション・バリュー

当社のミッション

科学やセキュリティ、持続可能性における最も重要な課題に、高度なエンジニアリングとテクノロジーによるソリューションを提供する

私たちのビジョン

安全で活気ある未来を創造する

当社のバリュー

改革し続けることで、ブレークスルーを実現する

臆することのない好奇心、絶え間ない野心、無限の想像力を駆使して、既成概念にとらわれず、進歩を推進します。

すべてのコミットメントを果たすことで、ミッションを実現する

細部にまで気を配ります。成功させるには、大規模なプロジェクトであればあるほど、一貫して倫理的に、品質と誠実さについて約束を果たす必要があるからです。

勇気を持って挑戦する

過去の成功体験に裏打ちされた自信と、共に立ち向かえばどんな困難にも打ち勝つことができるという確信をもって、進んで困難に立ち向かっていきます。

私たちはコラボレーションと従業員エンゲージメントを大切にしています

幅広い視点を尊重して取り入れているコミュニティからこそ、最も将来に備えた解決策が生まれることを理解し、私たちは積極的に他者から学びます。

安全とウェルビーイングが成功に不可欠であると確信している

身体的・精神的なセキュリティと成長は、Amentum のすべての職場に適用される基本原則であり、地域社会や地球全体に対する私たちのコミットメントを支えています。

はじめに

すべての行動において誠実さを原動力にする

Amentum では事業を展開するあらゆる場所で、毎日、あらゆるやり取りの中で、正しい行動を徹底するという取り組みを実施しています。当社は、こうした取り組みが今の私たちに役立ち、将来的にも当社の成長の原動力となると信じています。

この点で、本規範は重要なリソースです。また全従業員に求める事項を定めたものであり、顧客やビジネスパートナーのほか、私たちが暮らし、働く地域社会に奉仕するという誓いを表しています。

当然のことながら、日常業務で遭遇するすべての法、規則、方針又はシナリオを 1 つの文書で扱うことはできません。当社は、社内のビジネス状況をどのように処理するかについて文書によるガイダンスを提供する PPI（Policy, Procedure, and Instruction：方針、手順、指示）管理に体系的な手段を用いています。すべての PPI は、Amentum のイントラネット（「OneJavelin」という名称）上で、Amentum の従業員に提供されています。本規範と PPI に加え、Amentum には他にも有益なリソースがあります。これらのリソースは、本規範の至るところで特定されています。

Amentum は、社員一人ひとりが的確な判断を下し、必要に応じてガイダンスを参照し、正しい行動が不明なときには以下のように自問することを期待しています。

- 私の行動は、法、本規範、会社方針に適合しているか。
- 私個人のプロとしての行動基準に合致しているか。
- 正直さ、誠実さ、高水準の倫理的行動を反映しているか。
- 私の行動が顧客、同僚、仕事仲間、家族、友人に知られても、平然としていられるだろうか

これらの質問の答えがすべて「はい」であれば、行動を続けてもおそらく問題ないでしょう。しかし、いずれかの質問に対する答えが「いいえ」又は「わからない」である場合は、一旦立ち止まって、上司、他の管理職、又は本規範に記載されているいずれかのリソースに指導を求めてください。

One Amentum, One Code（1 つの規範で一丸となる Amentum）

本規範は、当社の完全子会社を含む Amentum すべての従業員、役員及び取締役にグローバルに適用されます。本規範は、取締役会による承認を受けています。さらに、Amentum の取締役会又は取締役会委員会のみが、取締役又は執行役員に関する本規範の規定を免除することができます。

当社は、サプライヤー、エージェント、ビジネスパートナー、コンサルタント、ライセンシー、下請業者、その他の第三者に対しても、本規範に記載されている倫理基準を認識し、遵守することを求めています。

当社のビジョンとバリューは、本規範の基盤であり、正しい方法でビジネスを行っているという当社の評判を維持するのに役立ちます。当社の職場管理の各種方針や手順書は、私たちに期待される行動を規定しています。実際、本規範に示されているように、私たち一人ひとりが当社のバリューを体現する方法は、これらの方針と手続きに定められています。

役職に関係なく、私たち全員が以下の責任を負っています。

- 本規範及び会社方針を読み、理解し、遵守する。特定の職務に適用されるトピックに特に注意を払う。
- 本規範及び他の指定された学習について、毎年義務付けられている研修に出席し、参加する。
- 本規範、会社方針又は法に違反する可能性についての懸念を担当者に報告する。
- 本規範の違反の可能性に関する調査に対応する際には、協力し真実を話す。

当社幹部は、適切なビジネス行動のためのリソースであり、模範であるため、本規範を支持することにおいてさらなる責任を負っており、次のことが期待されています。

- 社員が尊厳と尊敬をもって扱われ、歓迎されていると感じられるような、前向きな職場環境を促進する。
- 法律上及び倫理上の懸念事項に関してオープンに議論することが奨励される、コンプライアンス文化を創造する。
- 本規範に関する従業員の質問に適切に対応し、従業員が安心して懸念を共有できるようにする。
- 当社の行動規範、社内規定、又は法令への違反を未然に防ぎ、早期に発見するよう積極的に取り組むとともに、違反があった場合は、利用可能な報告窓口を通じて直ちに報告する。
- 全従業員が研修を適時に修了するようにする。
- 業績評価プロセス期間において、従業員の倫理的行動へのコミットメントを検討する。
- ベンダー、サプライヤー、その他ビジネスパートナーが、誠実さとビジネス倫理の面で優れた実績を上げていることを確認する。

– 事例

私のチームは、Amentum がこれまで取引を行ったことのない国の政府系企業との新規取引の入札に向けて準備しています。入札戦略について話し合う会議で、チームのメンバーの一人が、入札における汚職防止法や制裁措置の遵守について、どのように対処するのかについて詳細な質問をしました。上司は、今は多少のリスクを冒しても構わないし、落札してから「お役所仕事」に対処すればいいと言って、議論を打ち切りました。それは正しい対応だったのでしょうか。

いいえ。上司は、個人の懸念に耳を傾けるだけでなく、取引が合法的、倫理的であり、法を遵守して行われるようにする責任を負います。何かが欠けていれば、Amentum の評判と世界での事業展開に悪影響を及ぼす可能性があります。上司が本規範に違反する行為を行っていると疑われる場合、他の管理職、又は本規範に記載されているリソースに報告（スピークアップ）する責任があります。

法律、規則、規制の遵守

Amentum は多くの国や地域で事業を展開するグローバル企業です。米国に本社を置き、ニューヨーク証券取引所に上場しています。法律・規則・規制は、当社が事業を行っている場所ごとに異なりますが、当社の事業と事業を行っている国に適用される法律・規則・規制（及び国内外のあらゆる制限）を把握し、それらを遵守する義務があると理解しています。

当社顧客も独自の行動規範を定めていることが多く、当社に対して、業務の一環としてそれら規範の遵守を求める場合があります。それでも法律・規則・規制、その他義務が適用されるかどうか不明の場合、又は現地法や他社の規範と本規範の間に矛盾がある場合は、上司、他の管理職、又は本規範に記載されているリソースに連絡して、追加のガイダンスを求めてください。

さらに、Amentum の社内方針、特に、「企業承認マトリクス及び権限委譲に関する方針」（経営陣による審査の要件を定め、会社を代表して行動する権限の基礎となるもの）を遵守しなければなりません。

質問及び懸念の報告

質問を提起し、懸念を表明することが重要です。早期発見により、Amentum は問題が深刻化する前に対処し、必要な是正措置を講じることができます。また、当社のスピークアップ文化は、社員が気軽に質問し、解決に向けて努力する雰囲気を促進します。

懸念事項の提起や報告をする際には、電子メール、オンライン、電話、手紙、又は直接会うことなどによって、以下のいずれかのリソースに連絡してください。

- 上司、上司のマネージャー、又はそれ以上のレベルのマネージャー
- 人事担当者又は人事部
- Amentum 社内弁護士又は法務部門メンバー
- Amentum 倫理・コンプライアンスオフィス
- 以下の Amentum 倫理ホットライン：
    - https://amentum.ethicspoint.com
    - 電話番号：1-844-950-1964（米国及びカナダ国内）
    - 各拠点の倫理ポスター及びイントラネットに掲載されている国別の電話番号に電話連絡

倫理ホットラインは、第三者企業が 24 時間年中無休で担当者を配置し、世界各国の言語で対応しています。

Amentum は、会社方針、法律、及び徹底的な調査を実施するために必要な要件に基づき、可能な範囲ですべての報告を内密に扱います。現地法で許容される場合は、違反の疑いを匿名で報告することもできます。すべての報告書は、適用法に従い、迅速かつ徹底的に検討されます。必要に応じて、Amentum は、特定の報告書を関係当局に提出することがあります。

報復禁止へのコミットメント

Amentum は、本規範、会社方針、又は法律・規則・規制に対する違反の可能性について誠実かつ真摯に報告した人、又は不正行為の可能性の調査に参加した人に対する報復行為を容認しません。

つまり、誠実な意図をもって報告する場合は、その報告が非倫理的行為を明らかにするかどうかは問題ではありません。多くの国で、不祥事を報告した人を保護する法律が制定されています。Amentum は、このような法律により適用される保護を実施します。

Amentum は、法律・規則・規制、又は本規範の違反の可能性を含め、不正行為の疑いを従業員が安心して報告できることを望んでおり、報復行為の申し立てをすべて速やかに調査します。誠実な報告や調査への参加を理由に他者に報復行為を行った者は、解雇を含む懲戒処分を受けることになります。

– 事例

私は上司が何人かの同僚に厳しく接するのを見たことがあります。最近、業績が落ちてきているので、上司は単にチームによる最近のミスに苛立っているのだと思います。

しかし、上司の行動は更に攻撃的になってきており、チームの士気は低下しています。上司は最近チームメンバーを叱責し始め、請求可能な仕事が減少しているにもかかわらず、間接費（オーバーヘッド）に計上する時間を減らし、プロジェクトに計上する時間を増やすよう求めています。

私は、上司が生み出した環境と、作業時間の計上に関する指示に懸念を抱いており、別の管理職にその旨を伝えるべきだと感じていますが、上司が次に罰するのは私ではないかと心配しています。どうするのがベストなのでしょうか。

上司が作り上げたネガティブな雰囲気を心配するのは当然のことです。上司の行動が本規範に直接違反しているかどうかは別として、その行動によって生じている結果は問題です。他の管理職、又は本規範に記載されているリソース

に相談してください。Amentum は報復を容認せず、報復を行った者に対しては懲戒処分を行うことを認識して、あなた、及び不正行為の可能性について誠実かつ真摯に報告する他のすべての Amentum の同僚はすべて、恐れずに届け出るべきです。

安全で尊重し合う職場の推進

環境・健康／衛生・安全（EHS）

当社は、従業員が健康で、使命を全うし、事業の成功を達成するために、安全を第一に考えるよう奨励しています。ベストプラクティスを特定し、結果を改善し、業務遂行能力を最適化するために、当社は、安全面のエクセレンスを常に追求しています。

– 正しいことをする

- 当社が遂行する業務及び当社が管理する施設の EHS 側面に関連する、すべての適用法規制並びに当社のプログラム及び手順書を遵守します。
- 自分自身の安全だけでなく、一緒に働く人たちや周囲の人たちの安全にも責任を持ちます。
- EHS 違反が存在する、又は Amentum の従業員、顧客、下請業者、元請負業者若しくは一般市民に身体的危害又は差し迫った危険を及ぼしうる状況が発生したと思われる場合、作業を中断し、報復を恐れずに上司又はマネージャーに状況を報告します。
- 下記事項について、直ちに上司に報告します。
    - 業務上生じたすべての負傷及び疾病（軽微なものを含む）。緊急性のない業務上の負傷及び疾病については、治療を受ける前に管理者の承認を得ます。
    - 安全な作業や機械操作（車両の運転を含む）の能力に影響を及ぼす可能性のある処方薬又は非処方薬
- 1 つ以上の危険が伴う身体活動に従事する前に、タスクハザードアセスメント（THA）を実施します。
- メーカーの指示及び適用規則に従い、支給されたすべての個人用保護具（PPE）を着用します。使用前に必ず器具を点検します。
- 会社の業務で車両を運転する又は車両に乗る際は、備え付けのシートベルト及びショルダーハーネスを着用します。会社の業務で車両を運転中は、個人又は会社の携帯通信機器を使用しないようにします。
- 機器の運転、保守及び／又は修理は、機器の運転、保守又は修理に関して適切な研修を受けた者及び／又は認定された者のみが行います。すべての車両及び機器について、適用規制及びメーカーの指示に基づき操作します。
- 保護安全装置、警備用具、消火機器、又は応急処置装置を撤去したり、損傷させたり、又は使用不能にしたり、無効にしたりしないようにします。
- 損傷している、正常に動作しない、又は使用すると危険が生じる可能性がある工具や機器については、報告し、使用を停止し、又は修理を依頼します。
- 使用する工具、機器、車両に特化した研修を含め、職務又は作業に必要なすべての安全研修を修了します。
- 常に整理整頓を心がけ、作業場を清潔に保ち、危険のない職場環境を維持します。
- 仕事中や会社の敷地内では、いかなる種類の悪ふざけにも決して参加しないようにします。
- 常に注意を怠らず、すべての警告標識や掲示された安全に関する指示を心に留め、従業員と環境の保護のため、すべての作業区域のガイドラインと規則に従います。

– 詳細はこちら

環境・健康／衛生・安全に関する方針

薬物のない職場の維持

米国政府の請負業者として、Amentum は「薬物のない職場法」の適用を受けます。当社は、従業員に薬物のない安全で健康的な職場を提供し、違法薬物の使用や売買のほか、処方薬や市販薬、アルコール、その他の物質の乱用を容認しません。

雇用機会均等及び差別禁止

Amentum は、すべての人が尊厳と尊敬をもって扱われ、歓迎されていると感じられる職場の育成に取り組んでいます。社員がそれぞれ異なる経歴、経験、考え方を持っていることは、コラボレーションの原動力となり、市場における当社の成長につながるものと信じています。また、熱心で優秀な人材を集め、育成し、維持し、促進することで、Amentum に所属していると実感できるよう尽力しています。Amentum は、すべての応募者に均等な雇用機会を提供し、職場での差別を禁止しています。

Amentum は、職場における礼節と敬意を重視しています。

- 誰に対しても差別を決して許しません。
- 職場におけるいかなる形態のハラスメントも固く禁じています。
- 虐待的又は威圧的な行為は許されません。

– 正しいことをする

- すべての同僚、及び採用応募者を尊重し、公正で差別のない方法で接します。
- Amentum に代わり雇用又はその他の雇用関連の決定を行う場合、法に基づく保護対象の特性（人種、性別、妊娠、年齢、先祖、軍人又は退役軍人の地位、肌の色、宗教、信条、障害、婚姻状況、病状、遺伝情報、国籍、性的指向、又は市民権の有無を含むが、必ずしもこれらに限定されない）に基づいて差別しないものとします。

– 事例

私たちのチームに新入社員がおり、ほとんどの同僚は歓迎し協力的です。しかし、ある同僚は、新入社員が新しい職場環境に慣れるまでに時間がかかっていることに苛立ちを示しています。彼女が質問すると、この同僚は目を丸くしてため息をつくことがよくあります。最近、その同僚が彼女に「あなたの国ではどういう教育をしているんだ」と聞くようになりました。その同僚がチームメンバーをランチに誘うときに、彼女に声をかけることはありません。この状況をどうにかすべきでしょうか。

はい、そのとおりです。新しい環境で仕事を学ぶのは、特に、焦りや敵意に直面したときは困難となることがあります。新しいチームメンバーには、安全で尊重し合う職場を推進するという当社のコミットメントに則って、快適かつ成功できる環境で働く権利があります。その同僚の行動は、彼女からその権利を奪っています。同僚に直接話しても構わないと思うのであれば、新メンバーに関する同僚の発言は彼女を傷つけ、攻撃的であるため、やめる必要があると説明すべきです。本人に直接言えない場合、又は伝えても行動が続く場合は、上司、他の管理職、又は本規範に記載されているリソースに連絡してください。

– 詳細はこちら

雇用機会均等に関する方針

ハラスメントのない Amentum

互いに尊敬し合う職場を維持するということは、いかなる形態のハラスメントにも関与せず、容認もしないということでもあります。すべての従業員は、協力、礼儀、思いやりの精神でお互いを受け入れ、尊重し合うことが期待されています。誰にでも、脅迫、ハラスメント（セクシャル・ハラスメントを含む）、いじめ、虐待のない環境で働く権利があります。ハラスメントは、その形態や関与する人物の年功序列にかかわらず、本規範に違反するものであり、Amentum にはふさわしくありません。

– 正しいことをする

- プロフェッショナルとして、尊敬し合う、ハラスメントのない職場を構築するために、積極的な態度を推進します。同僚の行為が誰かを不快にする場合、声を上げて報告（スピークアップ）します。
- ハラスメント（セクシャルハラスメントを含む）のインシデントをすべて報告します。

– 詳細はこちら

職場のハラスメント、いじめ、暴力の防止に関する方針

ハラスメントとは

敵対的、脅迫的、又は攻撃的な職場環境を作り出す行為をいいます。性的なものとそうでないものがあり、以下に例を挙げます。

– 口頭による発言（コメント、提案、ジョーク、性的好意の要求）
– 不適切な画像（絵、写真、ビデオ）の共有又はそれについての話し合い
– 身体的な行為（思わせぶりな視線、いやらしい目つき、好ましくない接触）

人権とグローバル雇用基準

グローバルコミュニティに対する私たちのコミットメントの一環として、当社は、前向きで生産的な職場環境を維持し、あらゆる行動において個人の人権を擁護することを目指しています。Amentum の全従業員は、全従業員、地域社会、環境への危害など、当社の事業が及ぼす可能性のある悪影響を防止又は最小化するよう努める責任を負っています。

当社は、事業を展開する地域の雇用法を尊重します。当社は、強制労働、児童労働、又は人身売買を一切容認しません。当社は、詐欺的又は誤解を招くような採用手法の使用、採用費用の請求、従業員の身分証明書類の破棄、没収、その他の方法によるアクセス拒否を禁止します。商業的性行為（有価物と引き換えの性行為）の勧誘又は調達は明示的に禁止されています。

– 正しいことをする

- 人間の尊厳の尊重は、社員同士の日常的なやり取り、サプライヤーや顧客とのやり取りから始まることを念頭に置く。例えば、安全で尊重し合う職場の推進、障がいのある人に便宜を図ること、すべての取引相手の権利と尊厳を守るための役割を果たすことが挙げられます。
- 事業を行っている、又は行う予定の各国の雇用法に基づく基準について、社内弁護士からの指導を求める。人権保護を目的とした法に違反する下請業者、ビジネスパートナー、サプライヤー又は第三者と故意に取引を行わない。
- Amentum が強制労働や人身売買に関与している個人又は企業と取引を行っていると信じるに足る理由がある場合は、直ちに不正行為を通報する。

– 詳細はこちら

人身売買対策に関する方針
人身売買対策のコンプライアンスプログラム
Amentum 2026 年現代奴隷に関するステートメント

情報及び財産の保護

正確な業務記録

正確で完全な業務記録を維持することで、当社業務を包括的に把握し、十分な情報に基づいたビジネス上の意思決定が可能になります。また、記録を整理しておくことは、顧客やビジネスパートナーとの信頼関係の構築にもつながります。私たち一人ひとりが何らかの形で記録管理に貢献し、これらを真正、正確かつ完全なものにする責任を負っています。

米国およびその他の政府に対し、故意に虚偽の陳述や虚偽の請求を行い、従業員がこの基準に違反した従業員は、従業員自身と当社が法的責任を負い、評判を傷つけ、多額で時間を要する監査や調査の対象となり、契約価格を引き下げ、政府契約の喪失につながる可能性があります。さらに、従業員個人と当社は、懲戒処分の対象となるだけでなく、刑事罰又は民事罰（懲役、罰金、政府との契約停止又は資格剥奪など）の対象となる可能性があります。

– 正しいことをする

- 当社の帳簿と記録がすべての取引を正確に反映していることを確認します。
- 当社の内部統制及び会計慣行や方針を理解し、それに従います。求められた場合は、必要なすべての承認及び裏付文書を取得する際に注意を払います。
- 契約又は提案に関連する正確な書類を提出します。
- 当社の総時間会計、従業員時間報告、及び勤務時間手順に従い、すべての勤務時間を記録します。
- 労働時間が適切に記録されるよう徹底します。
- 不正な金額を故意に請求し、そのような不正請求を故意に承認してはなりません。
- その他の費用（材料費、サービス費、出張費など）が、正しいプロジェクト番号に適切に計上されるよう徹底します。
- 自らの業務と勤務地に適用される記録管理方針と保持スケジュールを遵守します。
- 当社の財務報告のいずれかの側面を担当する場合は、適用される手続き上及び法律上の要件をすべて満たしていることを確実にします。
- 当社の財務記録に関する報告又は開示が、十分、公正、正確、完全、客観的、かつ適時なものとするよう徹底します。
- 会計又は監査に関する不正行為や詐欺については、倫理ホットラインに報告してください。

当社は、以下を含むいかなる形態の財務上の不正行為も容認しません。

– Amentum に関して、口頭又は書面を問わず、嘘をつき、虚偽又は誤解を招くような記述
– 会社の資金隠し
– 内部統制の回避
– 取引の不当表示
– 未開示又は未記帳の資金勘定の作成
– 労働時間、材料費用及びサービス料金の意図的な誤計上

– 事例

現時点で、私はお客様の仕事を抱えていませんが、付加的な作業に時間をかけすぎると自分の仕事が危うくなるのではないかと心配しています。固定価格契約で時間を短縮することは、お客様に損害を与えなければ問題ないのでしょうか。

いいえ。あなたは、タイムシートを含むすべての記録が、起こったことを正確に反映したものであることを保証する責任を負っています。週次タイムレポートが労働時間を正確に反映し、正しいカテゴリー、作業指示又はプロジェクトに請求されていることを確認します。勤務の可否については上司と相談してください。当社はトータルタイムアカウンティングの概念に従い、すべての労働時間を記録しています。

– 詳細はこちら

会計及び財務コンプライアンス方針
企業財務に関する方針
記録管理に関する方針

会社及び顧客の財産

会社資産の保護及び適切な使用

当社は、有形無形の貴重な資産を獲得するために懸命に努力してきました。すべての従業員、役員及び取締役は、紛失、破損、誤用、盗難及び浪費から当社の資産を保護する責任を負っています。当社は、合法的なビジネス目的のためにのみ、こうした資産を賢く使用することによって、保護を可能にします。また、顧客の財産が当社の管理下にあるときは、その悪用を防止し、正確な在庫を維持し、適切な手順に従って廃棄することで、顧客の財産を保護します。

物理的資産及び電子的資産

Amentum の物的財産には、建物、施設、車両、設備、リソース及び記録が含まれます。当社の資産には、コンピュータリソース、システム、ネットワーク、インターネット及び電子メールへのアクセスも含まれます。これらのリソースは、合法的なビジネス目的のために提供されるものであり、Amentum においては、インターネット／電子メールシステムなどの資産については偶発的かつ時折の個人的な使用を許可していますが、そのような使用は最小限にとどめ、業務の妨げにならないようにする必要があります。

会社資産と顧客の資産を適切に使用します

- リソースの損失や危害を防止します。
- システムのセキュリティを確保します。
- 自らに支給された物品を保護します。
- 知的財産を大切にします。
- パスワードは厳重に保管し、誰とも共有しません。

– 正しいことをする

- 以下のような不適切な行動を避けるよう注意します。
    - Amentum 又は顧客の機器や情報システムを使用して、他者が不快に感じる可能性のあるコンテンツ（不適切、性的に露骨、又は攻撃的な画像や素材を含む）を閲覧、作成、保存若しくは送信する、又は差別的若しくは嫌がらせ的なコメントや脅迫的若しくは乱暴な言葉を広めること。
    - Amentum 又は顧客のネットワーク又はシステムを使用して、非公開にする予定のメッセージを送信、受信又は保存すること。当社のシステム上のすべての情報、データ及びファイルは Amentum に帰属し、適用法で許容される範囲において、当社は、会社又は顧客のコンピュータ上のメッセージ、文書、その他ファイルを予告なく監視又は開示する権利を留保します。
- Amentum のリソースの私的利用に関しては、良識ある判断を行ってください。ご質問がある場合は、上司又はマネージャーに相談してください。顧客のリソースの私的利用は、原則として禁止されています。
- 当社の情報リソース方針に従い、適切なサイバーセキュリティを遵守します。
    - 偶発的又は不正なアクセスから当社の情報及びシステムを保護するための合理的な措置を講じます。
    - 当社システムへのアクセスには、Amentum の承認を受けたハードウェア、ソフトウェア、アプリケーション及びストレージデバイスのみを使用します。
    - ライセンスのないものや違法なものはダウンロードしないようにします。
    - フィッシング、マルウェア、ランサムウェアなど、その他の形の当社のシステムを危険にさらす可能性のある攻撃を避けるよう警戒します。
    - 強固なパスワードを作成し、他者と共有しないものとします。

- 疑わしいセキュリティインシデントを速やかに報告します。

会社及び顧客の専有情報（事業計画、知的財産、提案書、技術革新、設計、発明、特許、財務情報、顧客リスト、及び Amentum の業務の一環として作成するその他の情報を含む）を保護します。

– 正しいことをする

- 取り扱う情報の種類を把握し、適切なラベルを付し、その取り扱い、配布、破棄の方法を示します。
- 合法的な事業目的のためにのみ専有情報を使用及び開示し、適切に権限を付与された者又は法的に閲覧を義務付けられた者のみと共有します。
- 不正な手段で他者から専有情報を取得すること、不正に取得された営業秘密情報を所有すること、他社の過去又は現在の従業員に秘密情報を不正に開示させることは、たとえ当社の利益に資する意図が動機となっていたとしても、禁止されています。Amentum の業務を遂行する際には、他社の専有情報を決して使用せず、そのような情報を偶発的に受領した又はその提供の申し出を受けた場合は、直ちに社内弁護士に報告します。

知的財産は、

当社の相当な時間とリソースを投じた創作物やアイデアをいいます。例えば、以下が挙げられます。

– 方法、ノウハウ及び手法
– イノベーション及び意匠
– 特許、商標及び著作権

専有情報は、非公開情報であり、もし開示されると、以下の可能性が生じます。
– 競合他社により利用される。
– 当社や顧客にとって有害となる。

- 第三者と専有情報を共有する場合は、すべての第三者との間で事前に秘密保持契約が締結されていることを確認します。
- Amentum の専有情報を保護するだけでなく、当社の顧客、パートナー、その他第三者の専有情報、及び当社の従業員の個人情報も保護しなければならないことに留意します。上記は、顧客や見込み顧客、ベンダー、その他第三者に対する開示にも適用されます。
- 公共の場所（エレベーター、飛行機、レストランなど）及び／又は他者に聞かれる可能性のある場所で、当社の専有情報、又は顧客、パートナー、その他 第三者の専有情報について話さないものとします。
- 当社の専有情報を保護する義務は、Amentum での雇用が終了した後も存続することに留意します。
- 専有情報の不正使用又は開示を発見した場合、又はその疑いがある場合は、直ちに上司、他の管理職者、又は当社規範に記載されているいずれかのリソースに通知します。

– 事例

私は最近、他社での経験豊富な素晴らしい履歴書を持つ技術専門家を採用しました。その人と一緒に企業提案をしている際に、競合企業との経験に基づいて当社の提案に有用な「内部情報」を持っていることに気付きました。取引を獲得するために、この専有情報を利用することはできますか。

いいえ。競合他社やサプライヤーを含め、他社の専有情報を尊重します。本規範、その他方針では、不正に入手した競合他社の専有データを使用することを明示的に禁止しています。専有情報であるかどうかを判断する適切な方法は、その情報が個人的／非公開であるか、競争上有用かどうかを問うことです。時には競合他社に関する情報が必要になることもありますが、適法、倫理的かつ責任ある方法で、一般に入手可能な情報のみを入手します。同僚に圧力をかけて以前の雇用主の専有情報を漏洩させてはならず、同僚が競合他社の専有データを使用しようとするいかなる試みも受け入れてもなりません。

データプライバシー及び個人情報

当社は、従業員、顧客及びビジネスパートナーのプライバシーを尊重し、その個人情報を保護する義務を負っていることを理解しています。当社は、合理的な事業目的のために必要な場合にのみ個人データ又は情報を使用するよう努

め、個人データの収集及び保持を必要な範囲のみに制限するよう努めます。当社は、法律で認められている場合にのみ、個人データの収集及び保管を行います。当社は、個人情報を不正な開示から保護し、当該データの適法な処理を確実に行い、かつデータ権利に関するあらゆる要求に対応するためのシステム、方針、及び手順を整備しています。事業を行う国や地域のプライバシー及びデータ保護に関する法を遵守することは、Amentum の方針です。

– 正しいことをする

- 個人情報の収集、使用、処理、保持及び開示は、データプライバシー法及び当社方針に従って行います。適切な承認なしに、入社希望者、現従業員、元従業員の記録（給与、団体保険、福利厚生、勤務ファイルなど）にアクセスしてはなりません。
- 業務上必要であり、情報の受領を適切に承認された者以外には、社内外を問わず個人情報を開示しないものとします。

個人情報には、下記事項が含まれます。

氏名、社会保障番号、電子メールアドレス、電話番号、クレジットカード番号など、直接的又は間接的に個人を特定するために使用できるもの。

– 事例

私は人事部に所属していますが、最近、ある業者から連絡があり、従業員に商品を大幅割引で提供することができるとの話がありました。従業員の住所をこの業者に提供すれば、誰もが恩恵を受ける機会を得ることになるのですが、何か問題があるのでしょうか。

はい、あります。従業員の氏名と住所は個人情報の一形態であり、正当な業務目的がない限り、社内外の誰とも共有すべきではありません。当社は、同僚のプライバシーを尊重し、同僚が当社と共有する情報を適切に管理する義務を負っています。

– 詳細はこちら

データプライバシーに関する方針
プライバシーに関する問い合わせ及び苦情対応

機密情報及び国家安全保障情報

当社の仕事では、機密情報や国家安全保障情報を預託されることがよくあります。このような情報を保護しなければならず、関係政府機関内で権限を与えられた者による承認がない限り、権限のない者に決して開示してはなりません。

– 正しいことをする

- 機密情報及び国家安全保障情報を保護するために必要なあらゆる手段を講じ、この情報に関連するすべての活動を、適切な認可を有し、かつ「知る必要性」のある職員と調整します。いかなる場合であっても、この情報を権限のない者に開示することは適切ではありません。
- 何らかのクリアランス（安全保障上重要な情報）を取得し、維持する必要がある場合は、そのクリアランスに関連するすべての責任と義務を熟知していることが期待されます。質問や不明な点があれば、Amentum ガバメントセキュリティ部に連絡してください。

– 詳細はこちら

企業セキュリティ OneJavelin ページ

人工知能（AI）の利用

AI は、Amentum がイノベーションを促進し、生産性を向上させ、社員及びクライアントに価値を提供するために使用するツールです。業務目的で使用する場合、AI は会社が認可した AI プラットフォームを通じてのみアクセスし、会社が承認したデバイスでのみ操作しなければなりません。AI のすべての利用は責任あるものでなければならず、Amentum の方針に完全に準拠する必要があります。つまり、従業員は、会社及び顧客の情報を保護する、安全かつ倫理的な方法で AI を利用しなければなりません。

– 正しいことをする

- Amentum が承認した AI ツール及びプラットフォームのみを使用します。
- AI を使用する際は、適用されるすべての方針、契約上の義務、及び法律を遵守します。
- AI ツールによって処理されるデータは責任を持って取り扱い、適切なサイバーセキュリティ及びプライバシー対策を確保します。
- 機密情報、専有情報、又は個人情報を AI システムに入力してはなりません。
- AI ツールを使用して、攻撃的、不適切、又は有害なコンテンツを作成、共有、配布することは避けます。
- ご質問やご懸念がある場合は、Amentum AI 諮問委員会又は適切な Amentum の担当者に相談してください。

– 詳細はこちら

AI ガバナンスモデルに関する方針
AI 利用ガイドライン及びベストプラクティス
IT の利用に関する方針
AI の利用と制限

秘密保持

すべての従業員、役員及び取締役は、Amentum から預託された情報、又は別途雇用、業務若しくは職務と責任の遂行中に入手した情報の機密性を維持し、保護しなければなりません。ただし、開示が Amentum により書面にて許可される場合又は法により義務付けられる場合はこの限りではありません。従業員、役員及び取締役が Amentum を退職した後も、秘密情報を保持する義務は継続します。従業員、役員及び取締役は、日常的な会社職務の遂行に必要な場合、及び Amentum の担当者の承認を得た場合を除き、社内の事柄や進展について社外の者と話し合うことはできません。

Amentum を代表した発言

Amentum の業務、取引及び意図について正確な情報をコミュニティに提供することは、Amentum の評判を維持することにつながります。そのためには、正確かつ完全な情報だけを提供し、当社が一貫した発言をする必要があります。そのため、Amentum を代表して伝達を行うよう指定された者のみが、当社に関する公式声明を発表する必要があります。

– 正しいことをする

- メディア関係者から連絡があった場合は、Amentum の方針に従い、「投資家への公正な開示に関する方針」に定義された認定代理人にメディアからの依頼を付託します。
- 投資家、証券アナリスト、その他の重要な一般関係者から情報を求められた場合は、たとえ非公式な要求であっても、コーポレートコミュニケーション部に付託します。
- 政府関係者や弁護士から連絡があった場合は、社内弁護士に付託します。

- ソーシャルメディアを使用する際は、Amentum のすべての方針及び手順書に従うとともに、適切な判断力と常識を発揮し、責任感と尊敬の念を持ち、Amentum のブランドとビジネスの評判を守ります。権限を与えられていない限り、当社を代表して発言も行動もしないものとします。

– 詳細はこちら

社外コミュニケーションに関する方針
ソーシャルメディアに関する方針
投資家への公正な開示に関する方針

政治活動及び慈善活動

Amentum では、私たちが生活し、働く地域社会に貢献する活動に従事することを奨励していますが、政治活動や慈善活動に参加する際には、常に自身の時間と費用で行わなければなりません。

– 正しいことをする

- 個人的な見解や活動（選挙活動、募金活動、演説など）が Amentum のものではないことを明確にし、Amentum のリソース（資金、施設、コンピュータ、消耗品など）を個人的な政治活動や慈善活動に使用しないものとします。
- Amentum に代わって政治献金を行わないものとします。個人的に支払われた政治献金や負担された経費が当社から弁済されることはありません。
- 個人的な政治活動は個人的なものにとどめ、同僚やビジネスパートナーに政治家候補者や政党への寄付、支持、反対を強要しないものとします。
- ロビー活動に関する規制を確実に理解します。Amentum は、政府との取引に関連して、選出された公務員に影響を与えるために予算資金を使用することを禁じられています。ロビー活動に関する質問があれば、社内弁護士に相談してください。
- Amentum は、従業員が暮らし、働く地域社会の慈善団体や市民団体に寄付を行っていますが、これらの寄付を行うには、当社の審査及び承認プロセスに従わなければなりません。

– 詳細はこちら

企業の社会的責任と慈善活動の手順
政治活動に関する方針

顧客及びビジネスパートナーとの協力

誠実かつ公正な取引

当社の顧客中心の倫理観とミッション志向は、当社の言動や記載するすべてにおいて、完全に真正で正確であることを妨げてはなりません。お客様に最大限のサービスを提供するためには、当社が達成できることとできないことを常に正直に伝えなければなりません。当社は、製品、サービス、能力について真実を伝えるものとし、守れない約束は決してしません。

誠実に行動します

当社は、同僚、顧客、サプライヤー及び地域社会に対して、誠実さと尊敬の念を持ってビジネスを行います。

– 正しいことをする

- お客様一人ひとりを公平かつ誠実に扱います。
- 口頭か書面かを問わず、当社の能力、資格、資質、社歴について説明する際には、正直かつ正確に行います。
- 競合他社について虚偽の主張をしてはなりません。
- 事実の歪曲、特権情報の悪用、他者の操作、競合他社からの機密情報の不適切な入手など、不当な利益を得るための非倫理的な行為には決して関与してはなりません。
- お客様には、常に誠実かつ正確な情報を提供します。状況が不明確な場合は、十分な情報に基づいた意思決定を支援するために、公正かつ正確な評価を提示します。

– 事例

Amentum の長年にわたる重要な顧客から、政府の許可取得の一環として改善が行われたことを証明するよう求められました。改善は現在進行中であり、認証時までには完了しません。どのように伝えればよいでしょうか。

認証の時点で改善が十分かつ完全に行われていなければ、改善が行われたと証明することはできません。政府機関やその他の団体は、許認可その他の承認の一環として当社の証明書や表明に依拠します。虚偽の証明書や表明は、当社の誠実さへのコミットメントに反します。

また、当社の顧客の多くは、提案書の作成及び提出方法や、当社が顧客から入手できる提案情報の種類に関する厳格な規則を定めていることも念頭に置いておくことが重要です。当社業務に適用される規則を把握し、それに従うようにしなければなりません。

– 詳細はこちら

事業開発と成長に関する方針

高品質の製品及びサービス

品質は、当社業務の中核です。当社の評判は、最終納品物によってのみ決まります。当社の品質プロセスとシステムは、すべての納品物が顧客のミッション要件をサポートすることを保証します。当社は、常に最初に正しいことを行うよう努めています。失敗したときは、その問題を分析して原因を特定し、間違いを繰り返さないように修正します。

– 正しいことをする

- 従業員、顧客及び配送パートナーとの約束を守ります。
- 最初にサービスや製品を顧客に正しく引渡し、顧客よりも先に配送上の問題を特定します。
- 顧客のミッションにコミットし、顧客の問題解決に主体的に取り組み、新たな機会を予測します。

- 自らが担当するプロジェクトに適用される基準や仕様に精通し、当社の製品やサービスの品質と安全性を守るように策定された当社指針に従います。
- 品質や安全に関する問題があれば、直ちに上司に報告します。
- サプライヤー、請負業者、代理店、コンサルタント、その他ビジネスパートナーの選定において、デューデリジェンスを実施します。当社の高い基準を満たす企業とのみ取引を行い、こうした企業から提供された商品やサービスの品質を保証する責任を負わせます。

品質とは、顧客の要求を満たすことです。卓越した品質を提供するために、以下を行います。

– あらゆるレベルで品質をリードします。
– 従業員に力を与えます。
– オペレーション上のリスクを管理します。
– 事前の組織研修を行います。

政府との協力

当社は、政府機関との契約に適用される多くの特別な法規制及び契約要件を満たすよう尽力しています。当社は、連邦調達規則（Federal Acquisition Regulation）などの適用法令を遵守するためのシステム、方針、及び手順を整備しています。

政府機関は、独自の会計、管理、請求、製品品質、検査、試験、進捗報告及び履行に関する義務及び要件を課します。政府契約に基づく履行に携わるすべての従業員は、自身が履行を支援する契約の要件を認識し、完全に遵守しなければなりません。これらの要件は、当社に代わって働く個人や企業にも適用される可能性があることに留意してください。

– 正しいことをする

- 政府業務に関連する独自の法的要件や制限を理解し、透明性と説明責任が、政府業務を獲得するだけでなく維持するための基本であることに留意します。
- 入札及び交渉プロセス全体を通じて公正かつ倫理的に競争することにより、調達の完全性を促進します。
- 預託された政府支給財産を保護する。当社が所有している財産を効果的に管理するよう設計された内部統制システムを遵守します。
- 必要に応じて品質試験、検査又はプログラムを適切に実施し、文書化します。
- Amentum を代表して提出するすべての表明、証明書、報告書、データ、その他記述が正確かつ真実であることを確認します。
- 不正、浪費又は濫用の可能性のある事例に注意し、それについて声を上げて報告（スピークアップ）します。

– 詳細はこちら

費用見積システムに関する方針
契約管理に関する方針
真正な費用又は価格設定データに関する手順

ビジネスパートナーとの連携

当社は、サプライヤー、コンサルタント、その他の第三者との関係が当社の成功に不可欠であることを認識しています。当社は、卓越した基準を備えたビジネスパートナーと協業します。場合によっては、当社自身が下請業者としての役割を担うこともあり、その際は下請契約の契約要件及び履行要件を満たさなければなりません。当社は、契約上の義務を遵守し、ビジネスパートナーにもその義務を遵守するよう求めます。

– 正しいことをする

- 合弁パートナーを含む当社のビジネスパートナーの選定に関与する場合、又は当社が下請業者として業務を遂行する状況において、当社のニーズと、パートナーの資格、価格、品質、過去の実績などの客観的基準に

基づいて決定します。選定に関する決定は、決して個人的な偏見や利益に基づいて行うべきではありません。家族又は親しい友人が、当社が取引を行おうとする企業と利害関係を有している場合は、選考プロセスから外れ、直ちにその利益相反を開示します。

- 契約を遂行するために資材やサービスを調達する際は、調達マニュアルに記載された要件を遵守し、業務がコンプライアンスに沿って行われるよう徹底します。
- Amentum がプロジェクトにおいて元請負業者、合弁パートナー、下請業者であるか、その他立場を問わず、卓越したサービスを提供します。
- 高い期待を維持します。潜在的な利益相反、人権侵害、贈収賄や腐敗行為に注意し、本規範、会社方針又は法に違反する行為を目撃したか疑った場合は、声を上げて報告（スピークアップ）します。

– 詳細はこちら

ビジネスパートナー行動規範

利益相反

利益相反は、競合する利益や活動が、客観的で公平な意思決定のほか、客観的かつ効果的な業務遂行の能力に何らかの形で干渉する又は干渉しているように見える場合に発生する可能性があります。こうした利益相反には（個人に影響を及ぼす）個人的なもの又は（Amentum に影響を及ぼす）組織的なものがあります。利益相反はまた、従業員、役員、取締役、又はその家族が、当社における地位を利用して不適切な個人的利益を受ける場合にも生じます。利益相反が生じる可能性があるその他の分野としては、元政府職員の雇用を検討する場合や、従業員が政府の非公開情報にアクセスする場合などがあります。利益相反が実際に生じたか、潜在的なものか、認識されたものか、必ずしも明確ではないため、積極的に利益相反を開示し、それらが適切に評価、監視、軽減されるよう努めなければなりません。

– 正しいことをする

個人的な利益相反が発生する状況

Amentum での地位、又は在職中に得た情報を、自身の個人的利益と当社又はその顧客の利益との間に対立を生じさせるか、対立があると見せかけるような方法で使用する場合。

- 個人的な利益相反がよく発生する状況を把握しておきます。以下の例は、日常業務において直面する可能性のある一般的な利益相反の状況を示しています。
  - **家族や友人との取引** - 顧客やビジネスパートナーを選択する際、公平である義務、Amentum の最大限の利益に資する行動をする義務を負います。家族又は親しい友人が、当社が取引を行う（又は行おうとする）企業と利害関係を有している場合は、選考プロセスから外れ、直ちにその利益相反を開示しなければなりません。
  - **企業機会** - Amentum での業務の過程で、潜在的なビジネス機会や投資機会を知ることがありますが、これらの機会を個人的に利用したり、第三者に紹介したり、会社の財産、情報及び地位を個人的利益のために利用したり、又は当社と競合したりしてはなりません。従業員、役員及び取締役は、正当な利益を増進する機会があれば、当社に対してその義務を負います。
  - **社外雇用又はコンサルティング業務** - 他の組織での雇用やコンサルティングも、利益相反を引き起こす可能性があります。すべての社外雇用やコンサルティング業務は、Amentum の方針に従い、事前に承認を得る必要があります。原則として、Amentum での職務遂行に支障をきたすような仕事や、Amentum の現在又は将来の事業と競合するような仕事、あるいは外部の機会を受け入れることはできません。
  - **投資** - Amentum は、顧客の個人的な財務上の決定を制御することを求めません。しかしながら、外部の金銭的利害関係者の中には、Amentum を代表して行う意思決定に不適切な影響を及ぼす、又は影響を及ぼすと他者に思われる可能性があるものもあります。Amentum の競合他社、顧客、サプラ

イヤー、その他のビジネスパートナーへの投資は原則として認められていますが、その額は、ビジネス上の判断に影響を与えるほど重大であってはなりません。

- **個人的な関係** - 家族関係や恋愛関係のある人が部下にいると、えこひいきと思われることがあります。従って、肉親や恋愛関係、親密な関係にある人に影響を与えるような雇用上の決定を監督したり、その他の方法で決定する立場に置かれることがないようにします。
- **取締役会の役員を務める** - Amentum では、従業員が地域社会に積極的な変化をもたらすことを奨励しています。すべての従業員は、Amentum の方針に従い、取締役会等への参加について申告しなければなりません。

- 組織的な利益相反（OCI）を避けます。OCI は、連邦政府の契約に基づいて請負業者が行った業務が、以下に該当する可能性がある場合に発生します。
  - 請負業者に不当な競争上の優位性をもたらす。
  - 連邦契約業務を遂行する上で、請負業者の客観性を損なう。

  OCI 又は OCI と見なされるような行為は、Amentum が契約競争入札から除外されたり、契約を打ち切られたり、あるいは将来の連邦契約業務の停止又は禁止につながる恐れがあるため、いかなる場合でも回避しなければなりません。OCI は、公平な支援や助言を提供することができない人と一緒に仕事をしている場合にも発生する可能性があります。OCI に関する質問があれば、契約書を確認するか、社内弁護士に相談してください。

組織的な利益相反が発生する状況

偏見を持つ可能性がある、客観性が損なわれている、又は公平な支援や助言を提供できない状況にある場合。組織的な利益相反状況を評価する際には、常識、適切な判断及び健全な裁量を行使する必要があります。

- 元政府職員が入社後に当社のために果たす役割や責任を制限する可能性のある、「企業と官界の癒着を防止するための法律」法に従わなければならないため、元政府職員や軍人の雇用を検討する際には注意が必要です。このトピックについて質問がある場合は、社内弁護士に相談してください。さらに、Amentum は、人事部又は社内弁護士を介することなく、現職の軍又は政府の職員と雇用機会について話してはなりません。
- 自身の利益相反が疑われる場合は、いつでも迅速かつ完全な開示が必要であることを念頭に置くものとします。社内弁護士から書面による事前承認を受けるまで、利益相反の可能性がある、又は利益相反とみなされる可能性がある行為には決して関与してはなりません。

– 事例

設計コンサルタントとしてアルバイト勤務をすることを考えています。このことを現在のビジネスパートナーのひとりに話したところ、彼女はすぐに私のサービスを利用することに興味を示しました。誰かに相談する必要がありますか。

はい。Amentum に雇用されている場合は、当社のビジネスパートナー、サプライヤー、競合他社から仕事を受けることは利益相反となります。このビジネスパートナーとのビジネス上の機会を検討する前に、Amentum の方針に従い、まず承認を得なければなりません。

– 詳細はこちら

利益相反に関する方針
特定政府契約における個人的利益相反の防止に関する方針
事業開発と成長に関する方針
現職及び元政府職員ならびにその他の公職者の採用
天下りの利益相反に関する質問票

贈答品、接待、その他の業務上のもてなし

Amentum では、贈答品、接待、その他の業務上のもてなしに関するガイダンスについて、公的部門と民間部門の顧客やビジネスパートナーに関して異なる取り扱いを行っています。公共部門では、ごく限られた例外を除き、連邦、州、地方、又は外国の役人や職員（政府所有の団体の役人や職員を含む）に対して贈答や接待を行うことはありません。民間部門では、時折であれば、贈物、食事又は接待を授受することは、状況によっては認められています。

当社は、授受されるすべてのものが、当社の方針、契約上の義務及び法律に準拠していることを確認しなければなりません。当社の責任を果たす上で、個人の判断や行動に影響を及ぼすと合理的に考えられる贈答品や接待を受領することも受け入れることもありません。顧客、サプライヤー及び一般市民は、当社の判断が売り物ではないことを知っているべきです。

– 正しいことをする

- 贈答品、食事、接待、その他の業務上のもてなしの提供を検討する場合は、当社のバリュー、当社の行動を規律する法律、方針、及び契約要件に沿った方法で行動します。
- 政府サービス市場では、贈答品の授受は、請負業者側と顧客側の双方において、非常に厳しい監視下に置かれることを念頭に置かなければなりません。贈答品を提供するという単純で、一見何の罪もない行為でさえ、当社の方針、法律及び顧客の方針に違反する可能性があります。公務員に有価物を提供する前に、必ず当社の方針を確認及び理解し、必要な承認を得ます。

不適切と思われるだけでも回避します。

以下の場合、贈答品、食事又は接待の申し出、提供又は受け入れを行わないものとします。

- 当社の方針に反するもの、又は適用法規制に基づき違法とされるもの
- 賄賂、キックバック、優遇措置に対する報酬とみなされる可能性があるもの
- 何らかの措置や決定と引き換えに提供されるもの
- 取引に影響を与えることを意図したもの
- 義務の発生

– 事例

私はある契約について、1 人の政府職員と緊密に連携しています。来週、私は彼のオフィスまで出張し、プロジェクトについて報告し、次のステップについて話し合う予定です。ビジネス上の礼儀として、訪問中にランチに誘いたいのですが、Amentum が別のプロジェクトの入札を提出し、この政府職員がその入札を評価する役人の一人であることを知っています。どうすべきでしょうか。

政府職員に提供できる贈答品や接待の種類を規定した規則は、民間事業者とのやり取りを規定した規則よりもはるかに厳格です。この政府職員は Amentum の入札評価に関与しているため、この職員と昼食を共にすることは腐敗行為防止法上の問題を引き起こす可能性があります。昼食の前に、Amentum の方針を確認し、事前に承認を得てください。

– 詳細はこちら

贈収賄防止に関する方針
贈答品、接待、その他の業務上のもてなしに関する方針

法律の条文と精神の遵守

調査への協力

当社は、法により義務付けられるとおり、政府機関及び規制機関からの情報要求に応じ、社内外の調査に全面的に協力します。政府関係者又は政府機関から問い合わせ、要請、又は訪問を受けた場合は、速やかに社内弁護士に連絡し、指示を仰ぎます。

– 正しいことをする

- 監査人又は調査員（社内外を問わず）との対応において、協力的かつ率直であるものとします。真正、正確かつ完全な情報を提供します。
- 要求された記録を隠蔽、改ざん、破棄せず、調査や監査の結果に不適切な影響を及ぼそうと試みないものとします。

– 事例

私の所属する事業部門は最近、1 年前の買収以来、初めて内部監査チームによる審査を受けました。監査員は、経費報告書の払い戻しや小口現金のプロセスを審査し、いくつかの支払いについて多くの質問をしました。監査員に協力すべきでしょうか。

はい。監査は、Amentum が経営陣、従業員及び顧客に対する責任を果たすための重要な手段の一つです。当社は、財務システムの基礎である正確で完全な記録に依拠しており、社員全員は監査や調査に完全かつ全面的に協力する義務を負っています。

インサイダー取引

Amentum のための業務において、Amentum、ベンダー、下請業者、チームパートナー、その他第三者に関する非公開の重要な情報を入手することがあります。この情報を知ることにより「インサイダー」となり、この情報を用いて株式やオプションを売買することは「インサイダー取引」とみなされる可能性があります。この情報を他の人に伝えて、その人が取引できるようにすること（「情報漏えい（tipping）」と呼ばれる行為）も、インサイダー取引規制違反になる可能性があります。当社は、そのような内部情報に基づいて、その情報が一般大衆に広く普及し、同化されるまで取引をしてはなりません。

情報が「内部情報」とみなされるためには、以下の両方に該当している必要があります。

– 重要である（すなわち、合理的な投資家の判断に影響を与える可能性がある）。

– 非公開である（すなわち、一般に公開されていない）。

例として、将来の利益又は損失の予測、係争中又は提案中の合併のニュース、資産の重要な売却のニュース、株式分割の宣言又は証券の追加募集、経営陣の交代、重要な新規契約の獲得、製品又は発見など（そのようなニュースが公開されていない場合）が挙げられます。

– 正しいことをする

- 企業に関する重要な未公開情報を有している場合は、その企業の証券を売買しないものとします。
- 電子形式及び紙コピーの情報を含め、重要な非公開情報を一般市民への公開から保護します。
- 友人や家族から、Amentum や Amentum と取引のある企業、又は Amentum が保持する機密情報の主体である企業に関する情報の提供を求められた場合は、慎重に対応します。何気ない会話であっても、インサイダー情報の違法な「情報漏洩」とみなされる可能性があります。
- インサイダー取引に関する疑問や懸念があれば、社内弁護士に相談してください。

– 詳細はこちら

インサイダー取引に関する方針

公正な競争

Amentum は、当社の製品とサービスの品質に基づいて競争しているため、常に公正な競争を推進することを約束します。不公正又は略奪的な商慣行や、不当に取引を制限するような行為に関与し、又はそれを支援してもなりません。当社はすべての取引に対して公平に競争し、調達プロセスの完全性を維持するよう全力を尽くします。
Amentum は、談合、価格操作、入札談合／入札抑制、反トラスト法違反、その他すべての反競争的行為を禁止しています。

– 正しいことをする

- 下記事項に関する合意など、競争法に違反することのある、又は違反するように見える活動への参加を差し控えます。
    - 価格、販売条件
    - 顧客、入札、市場、又は地域の分割又は割当
    - 特定の第三者との取引の拒否
- 競合他社に関する情報を収集する際には、最高の倫理基準を守り、一般に入手可能な情報を使用します。
    - 情報を得るために、詐欺、虚偽の陳述、欺瞞、又は侵害的な技術に決して関与しないものとします。
    - 第三者から情報を受け取る際に注意します。その情報源を知り、信頼し、提供された知識が営業秘密法、秘密保持契約、非開示契約によって保護されていないことを確認する必要があります。
    - 以前の雇用主に関する機密情報を明かすよう同僚に求めるなど、秘密保持契約に違反するよう圧力をかけてはなりません。
- 競合他社に関する秘密情報が故意又は不注意であなたに開示された場合、直ちに社内弁護士に通知します。

– 事例

私は提案書を作成しているのですが、お客様から裏付けとなるスプレッドシートが送られてきました。ファイルを開くと、競合他社専有の価格情報が含まれていることに気づきました。お客様から提供されたこの情報を活用し、より優位な立場で落札できるよう提案を調整することは可能でしょうか。

いいえ。当社は、卓越したパフォーマンス、価格及び品質を通じて競争上の優位性を獲得するよう努めており、顧客や第三者から不用意に開示された専有情報を利用するべきではありません。当社は業界のリーダーであるため、公正さと誠実さという高い基準を維持しながら、精力的に競争しています。この場合、スプレッドシートのファイルを閉じ、 それ以上配布せず、速やかに社内弁護士に連絡し、顧客又は 第三者にエラーを迅速かつ適切に伝えてください。

– 詳細はこちら

事業開発と成長

腐敗行為防止及び贈収賄防止

Amentum は、世界中で行っている活動に誇りを持っています。当社が世界中の企業、地域社会及び政府と良好な協力関係を築けるかどうかは、すべてのビジネス取引における倫理的な行動にかかっていると考えています。つまり、いかなる形であれ、不適切な支払いを行い、その申し出を行い又はこれを受け入れることは決してありません。

– 正しいことをする

- 正直に、誠実に働きます。不適切なことや腐敗行為に見えるだけでも回避します。
- 第三者の選択を慎重に行います。当社は、ビジネスパートナーが当社に代わって行う行為に責任を負います。そのため、ビジネスパートナーの選定プロセスではデューデリジェンスを行い、ビジネスパートナーも正直かつ誠実に業務を行うよう、注意深く監視します。
- 米国海外腐敗行為防止法（Foreign Corrupt Practices Act）、英国贈収賄法（Bribery Act）など、直接・間接を問わず賄賂の授受を禁止し、正確な会計帳簿を保持し、会社取引をすべて適切に記録することを義務付けている法律に留意してください。
- 政府関係者や職員と仕事をするときは、警戒を怠らないものとします。米国をはじめとする多くの国の法律では、政府関係者（「政府関係者」の定義には、連邦政府、州政府、地方政府の職員、政治家の候補者、さらには政府所有の企業の従業員など、予想もしないような個人も含まれる）に賄賂を贈った場合、多額の罰則が課されます。たとえわずかな価値と思われる場合でも、まず社内弁護士の承認を得ずに政府関係者に有価物を渡してはなりません。
- 「ファシリテイティングペイメント（facilitating payment）」の支払いは避けること。これは、ビザや労働許可証の発行など、政府の日常的な業務遂行を迅速化してもらうために、政府関係者に支払われる少額で頻度の少ない支払いをいいます。支払いが許可されるかどうかについて疑問がある場合は、支払い、その申し出又は約束を行う前に、社内弁護士に問い合わせるものとします。一部の国の法（英国贈収賄法など）は、ファシリテイティングペイメントを禁じています。

賄賂とは

個人の行動や意思決定に影響を与え、取引を獲得及び維持するほか、ある種の不適切な利益を得る目的で提供される有価物をいいます。以下のような形を取ることがあります。

– ローン
– 割引
– 接待や旅行の申し出
– 慈善寄付
– インターンシップ又は仕事のオファー

– 事例

私は、Amentum が新しいプロジェクトを開始するために外国政府から必要なすべての許認可を取得するためにコンサルタントを雇う権限を与えられています。私が依頼しようと考えているコンサルタントは、25,000 ドルの依頼料を請求し、その資金は「手続きの迅速化」に使用されるとのことです。この依頼料には違和感があります。どうすればよいでしょうか。

どのように行動していいかわからない状況に陥ったら、支援を求めてください。依頼料が合法的な事業目的に使用されているかどうかを判断するために、上司、他の管理職メンバー又は社内弁護士に相談してください。

– 詳細はこちら

贈収賄防止に関する方針

マネーロンダリングの防止

Amentum は、世界的なマネーロンダリングの撲滅の支援に取り組んでいます。当社がこの種の不祥事に不用意に巻き込まれないようにするため、当社との取引を希望する顧客、サプライヤー、仲介業者、その他のビジネスパートナーに対して、常にデューデリジェンスを行う必要があります。

マネーロンダリングとは

個人やグループが違法な資金を隠そうとしたり、違法な資金の出所を合法的なものに見せかけようとしたりするプロセスをいいます。

– 正しいことをする

- マネーロンダリング活動を示唆する「レッドフラグ」に注意します。例えば、取引相手が物理的なプレゼンスを維持し、合法的なビジネスに従事しており、適切なコンプライアンス・プロセスを実施していることを確認します。
- マネーロンダリングの特定方法に関する詳細情報が必要な場合は、社内弁護士に問い合わせてください。

国際業務

Amentum はグローバルに事業を展開しています。輸出管理法、制裁措置、及び貿易規制は、国家安全保障を脅かし、禁止された活動を支援し、又は国際的義務に違反するような方法で、機密性の高い製品、サービス、技術、及び技術データが移転又は使用されることを防止することを目的としています。したがって、当社は、米国及び当社が事業を展開する法域の法律を含む、国際事業に関するすべての適用法を厳格に遵守しなければなりません。国際取引には、品目や技術データの輸出入や外国間の移動、再輸出、みなし輸出、米国人以外へのサービスや技術データの移転が含まれます。当社は、国際武器取引規制（ITAR）、輸出管理規制（EAR）、10 CFR パート 810 の「外国の原子力活動への支援に関する規則」、及び適用される可能性のある米国又は他国のその他の規制を遵守します。これらの法律への違反は、意図的か過失かを問わず、会社及び個人の双方にとって、重大な法的、財務的、業務的、及び社会的評価に関わる結果を招く可能性があります。

輸出が発生する状況

製品、サービス、ソフトウェア／技術、又は情報の一部が、他国の人に発送、転送又は送付される場合。

米国、オーストラリア、日本を含む特定の法域においては、場所や開示手段を問わず、技術、技術情報、又はソフトウェアが外国人や非居住者に開示された場合にも、輸出に該当することがあります。これは「みなし」輸出として知られています。

特定の軍事用途又は大量破壊兵器（WMD）の用途については、その品目が通常規制対象であるか否かを問わず、輸出が禁止される可能性があります。

技術データの輸出は、会議、電話／ビデオ会議、施設訪問、及び覚書、書簡、ファックス、電子メール、その他の書面資料を含む通信を通じて発生する可能性があります。

– 正しいことをする

- 国境を越えた製品、サービス、ソフトウェア、又は技術の移動に携わる仕事であれば、必ず以下のことを確認します。
  - 国際貿易コンプライアンス部の関与を必要とする、当社の国際貿易コンプライアンス手順に従う。
  - 現地及び相手国の輸出入に関する法規について実務的な知識を持ち、国際取引に関与する場合に輸出入承認が必要になる場合があることを把握しておくほか、これらのトピックについて国際貿易コンプライアンス部に助言を求めます。
  - 輸出ライセンス又は認可要件が満たされていることを確認せずに、規制対象となる可能性のある品目を自国から国外へ送りません。
  - 国際的な制裁措置、禁輸措置及び特定の当事者との禁止行為を確実に遵守するため、デューデリジェンスのスクリーニング指示に従い、サプライヤー及びベンダーを選定します。
  - 違法なボイコット要請を警戒する。米国法では、所在地にかかわらず、認められていないボイコットに協力することを禁じています。いかなる言動も、違法なボイコットに参加しているとみなされないよう、当社に協力します。
  - 海外出張の適切な承認を得る。自国外への出張には各従業員側に追加の義務と責任が伴います。ストレスを最小限に抑え、安全で保護された状態を維持すること、及び会社がラップトップその他の電子機器に含まれる可能性のある、又はそれらを通じてアクセス可能な規制対象の技術データや機器について、輸出に関連する規制の遵守が徹底されるようにするといったことです。
- ボイコット要請を受けた場合、又はボイコット活動について質問がある場合は、国際貿易コンプライアンス部に連絡します。
- 国際貿易コンプライアンスに関する法規の不遵守の可能性がある場合は、直ちに国際貿易コンプライアンス部に報告します。

– **詳細はこちら**

国際貿易コンプライアンス方針
輸出コンプライアンスマニュアル
輸入コンプライアンスマニュアル
デューデリジェンス審査指導
外国人訪問者の受入指示

年次研修の要件

経験、情熱及び目的を持ってミッションを成功に導く、世界有数の政府パートナーとしての Amentum の評判は、社員の皆さんにかかっています！卓越したオペレーション、安全性及び倫理観といった当社の企業文化は、100 年にわたる伝統を通じて形成され、顧客のミッションに対する絶え間ない献身によって研ぎ澄まされてきました。

Amentum の評判と成功は、私たち一人ひとりが本規範に基づく義務を果たすかどうかにかかっています。当社の従業員は、以下のことを忘れないように、年 1 回の倫理研修に出席し、参加することが義務付けられています。

- 本規範を読み、理解する。
- 本規範を遵守する。
- 本規範、当社方針又は法律に違反する行為を報告する。
- 報復禁止ルールがあることを理解する。
- 利益相反の可能性を開示する。
- 質問がある場合、又は期待事項が理解できない場合は、上司、他の管理職、又は本規範に記載されているその他のリソースに問い合わせる。

有益なリソース

どのように行動してよいかわからない状況に陥った場合、本規範違反が発生したと思われる場合、又は単に詳しい情報が必要な場合は、スピークアップしてください！当社は、質問や懸念を提起する重要性を理解していますので、支援を求めてください。以下のとおり、問題を報告し又は解決するために利用できる多くのリソースがあります。

- 上司、上司のマネージャー又はそれ以上のレベルのマネージャー
- 人事担当者又は人事部
- Amentum 社内弁護士又は法務部門メンバー
- Amentum 倫理・コンプライアンスオフィス
- 以下の Amentum 倫理ホットライン：
    - https://amentum.ethicspoint.com
    - 電話番号：1-844-950-1964（米国及びカナダ国内）
    - 各拠点の倫理ポスターに記載されている国別の電話番号へ連絡してください。また、各拠点には外国語訳も用意されています。

該当する国の電話番号については、オフィス内に掲示されている倫理ホットラインのポスターを参照するか、OneJavelin のイントラネットサイトで倫理ホットラインのポスターの写しを入手してください。ホットラインのフリーダイヤルは、第三者企業が 24 時間年中無休で担当者を配置し、世界各国の言語で対応しています。

すべての報告書は、適用法に従い、迅速かつ徹底的に検討されます。可能な範囲で、調査は秘密に保持されます。必要に応じて、Amentum は、特定の調査書を関係当局に提出することがあります。

さらに、従業員は、DFARS 203.9「請負業者従業員の内部告発者保護」に記載されているとおり、合衆国法典第 10 編 2409 条「請負業者従業員：特定の情報の開示に対する報復からの保護」に基づく従業員の内部告発者の権利と保護について、ここに通知されます。内部告発者保護法は総じて、内部告発者が以下を示すと合理的に信じる情報を上司又は政府機関に提供するなど、保護される開示を広い範囲で対象にしています。

- 法律・規則・規制の違反
- 重大な管理不行き届き
- 資金の重大な浪費
- 職権乱用
- 公衆衛生又は安全に対する実質的かつ具体的な危険

希望する場合は、関連する政府機関の監察総監室（国防総省の場合は 800-424-9098 など）に懸念を表明することができます。